

チケットのお求め方法

発売初日は10:00から電話とインターネットで受付し、窓口販売は翌日からとなります。

電話予約 三鷹市芸術文化センター Tel: 0422-47-5122 (受付時間 10:00-19:00)

窓口販売 販売場所: 芸術文化センター / 三鷹市公会堂(さんさん館) / 美術ギャラリー

受付時間 10:00-19:00 休館日 月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

*美術ギャラリー臨時休館日 2/3(火)~6(金)、2/10(火)、3/10(火)

*美術ギャラリーは展覧会開催期間中の1/14(水)は開館いたしますが、チケット販売・施設利用申込の窓口業務は休止させていただきます。

インターネット予約 (要事前登録) <https://mitaka-art.jp/ticket>

ご予約後、チケット代金の郵便振込ができます

口座番号(ゆうちょ銀行) 00190-5-569156 加入者名 三鷹市芸術文化センター

*備え付けの「払込取扱票」をご利用の上、通信欄に(予約番号)をご記入ください。*振込手数料はお客様のご負担になります。

*普通郵便の場合 110円、簡易書留ご希望の場合 460円を加算してお振り込みください。*お振り込み確認後、1週間以内にチケットを発送します。

MARCL(マークル)会員募集中!! 年会費 2,000円

会員特典:チケットの優先予約・割引(1公演2枚まで)、ポイントの還元(ご利用額の5%)、情報誌の送付、

チケットの無料送付(口座会員のみ)、スポーツ教室無料体験チケットの送付(年1回)など

財団主催のチケットまたは半券で、三鷹駅周辺等のパートナーショップの特典が受けられます!

<https://mitaka-sportsandculture.or.jp/zaidan/info/partnershop.html>

講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp/>

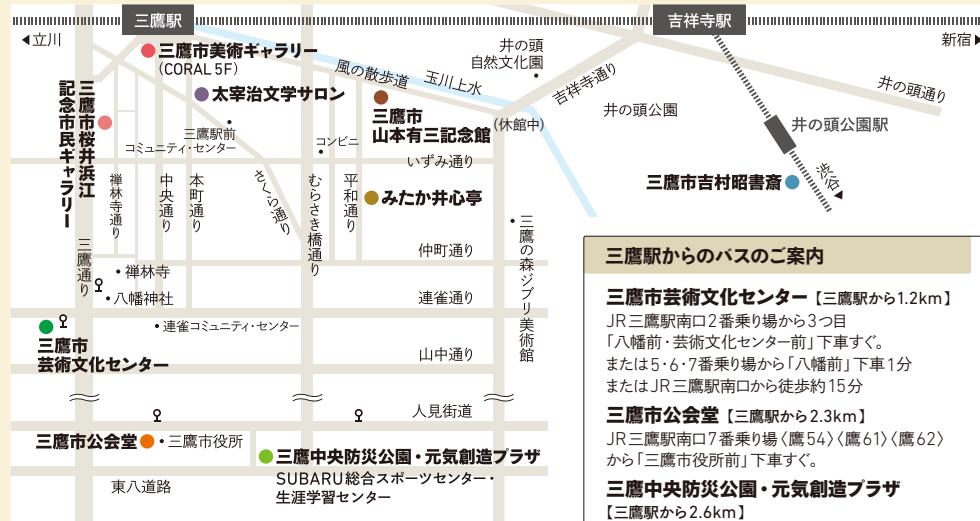
スポーツ教室や市民大学、生涯学習講座などをインターネットからお申し込みできます。



公演事業では、特に表示のない場合、未就学児のご入場をお断りしています。
このマークがついている公演には託児サービスがあります。



▲申込フォーム



発行 公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団

〒181-0012 三鷹市上連雀6-12-14 三鷹市芸術文化センター内

<https://mitaka-sportsandculture.or.jp/>

2026.1.9 designed by Kentaro Kato, Fumiki Tomioka

January 2026

公益財団法人
三鷹市スポーツと文化財団
情報誌 [マークルプラス]

MARCL + 187

音楽・演劇・美術・文芸・スポーツ・生涯学習

Pick up

イザベル・ファウスト(ヴァイオリン)
&アレクサンダー・メルニコフ(ピアノ) P11
トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア P12
みたかジュニア・オーケストラ P13

Music

TRES P10

Theater

神田伯山 P4

iaku P5

柳家権太楼 / 柳亭市馬 P7

瀧川鯉昇 P8

CINEMA SPECIAL

生きがいとともに、人生は続く。 P9

Art

日本の色 染司よしおか 吉岡更紗の仕事 P19

Literature

太宰治展示室 企画展示
「三鷹綺譚」最後の人一師・太宰治 P15

みたか太宰治作品俱楽部 P16

太宰治作品朗読会 P16

三鷹市吉村昭書斎 企画展示

旭日中綴章受章・芥川賞受賞60年記念

津村節子の歩む道～夫・吉村昭とともに～ P17

三鷹市吉村昭書斎対談イベント P18

Sports

トレ室はじめサポート P20

親子で土俵体験教室 P21

親子バスケットボール教室 P21

Lifelong Learning

世界にひとつのマイハーブティーをつくろう! P22

ミモザの春色リースづくり P22

おとのハンドメイド

UVレジンアクセサリー講座 P23

包括的性教育って、なに? P23

宮沢賢治と旅する星の世界 P24

なぜわたしたちには

ルール(法律)が必要なのかを考えてみよう P24

Workshop

夜のお茶を楽しむ会 P20



『舟渡聲』

東西狂言の会

4月4日(土) 14:00 開演

三鷹市公会堂 光のホール

Theater P1-3



公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団

当財団は30周年を迎ました

東西狂言の会

関東の野村家、関西の茂山家の共演で、
その至芸を、お楽しみいただく東西狂言の会。
春風が心地よき頃、狂言の醍醐味を、
ごゆっくりご堪能ください。

東

『舟渡智』

舟渡智
「ふなわたしむこ」

京都から初めて妻の実家に挨拶に行く智が大津松本から渡し舟に乗る。酒好きの船頭は、智の持つ酒樽に目をつけ振舞うよう迫るが、断られると、舟を漕ぐのをやめたり、激しく揺らしたりして強引に無心する。智は仕方なく酒を飲ませ、軽くなった酒樽を持って舅宅へ出向く。やがて外出していた舅が帰宅するが、舅は智の顔を見てびっくり仰天。舅こそが先ほど舟の船頭だったのだ。舅は様を変え、顔を隠して対面するのだが…。

舟に乗っている様子が棹一本で表現されるなど、狂言のマイムとしての面白さがあります。舅と智の掛け合いの妙をお楽しみ下さい。

4月4日(土) 14:00開演

チケット発売日 会員2月14日(土) / 一般2月19日(木)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員3,600円 / 一般4,000円 / 高校生以下2,000円 (当日学生証拝見)

釣針
「つりばり」

独り身の主人が、同じく妻を持たない太郎冠者と共に妻を得ようと西宮の夷に参詣すると、西門に置いてある釣針で妻を釣るよう夢のお告げを賜る。太郎冠者は「釣ろうよ、釣ろうよ」とフン面白くかけ声をかけながら、主人の妻に続いて、数人の腰元、さらには自身の妻を釣り上げる。主人が奥へ入った後、太郎冠者は自分の妻に対面するのだが…。

主人の代わりに次から次へと女たちを釣り上げる、太郎冠者の洒脱な舞が見どころです。色とりどりの装束に身を包んだ女たちがずらりと並ぶ、華やかな舞台をお楽しみ下さい。



西



『鬼瓦』
撮影:桂秀也

狂言

2

公会堂 光のホール

釣針
「つりばり」

鬼瓦
「おにがわら」

太郎冠者
野村 万作
大名
茂山あきら
野村 万作
船頭・男
萬斎

解説 内藤
連

乙々々々々
腰元
深岡中内月高
田村澤野月崎
太郎冠者
茂山千之丞
姑
飯田
石田
幸雄
豪



『釣針』

狂言舞台の配置と客席図は、次のページに記載しております。 ➤

東西狂言の会

関東の野村家、関西の茂山家の共演で、
その至芸を、お楽しみいただけます。

春風が心地よき頃、狂言の醍醐味を、ごゆっくりご堪能ください。

4月4日(土) 14:00開演

チケット発売日 会員2月14日(土) / 一般2月19日(木)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員3,600円 / 一般4,000円 / 高校生以下2,000円 (当日学生証持込)



野村万作



野村萬斎



茂山あきら



茂山千之丞

かんだ はくぎん

神田伯山 独演会

3月28日(土) 14:00開演

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員3,150円 / 一般3,500円

出演 神田伯山 ほか

申込フォーム 往復はがき申込



東西狂言の会

三鷹市公会堂座席表



客席からの舞台の見え方(写真)を、財団HP「東西狂言の会 座席表」ページに掲載しております。▲

本公演の申込方法

*ご応募は、お1人様1回限りです。*購入希望枚数は2枚までです。

申込フォームまたは往復はがきからお申し込みください。

応募宛先

181-0012 三鷹市上連雀6-12-14
三鷹市芸術文化センター
「神田伯山独演会」チケット係

申込締切 1月27日(火) *消印有効



申込フォーム

お申し込みの流れ

1月27日(火)までに
申込フォームまたは往復はがきから申込
*消印有効 *応募者多数の場合は、抽選となります。
*座席のご希望は応じられませんのでご了承ください。

はがきには、以下の項目をご明記ください。

85円	■ ■ ■ ■ ■
返信面にも ● 住所と ● 名前を ご記入ください。	
① 公演名「神田伯山独演会」	
② お客様の住所	
③ 氏名(フリガナ) *フリガナを必ず振ってください。	
④ 電話番号	
⑤ マークル会員の方は 会員番号を明記	
⑥ 購入希望枚数 1枚か2枚かを明記 3枚以上は不可	
*車椅子席およびその他の 補助席をご希望の場合、 その旨お書きください。	
《返信用表面》	
《往信用裏面》	

2月18日(水)に
抽選結果をお知らせする
メール送信または返信はがきの発送

*お知らせには、座席番号は明記されておりません。
また、当落および座席番号の確認のお問い合わせは、
お答えできませんのでご容赦ください。

当選した場合

● 口座会員の方
3月中旬にチケットを発送いたします。

● 現金会員・一般の方
メール・はがきにチケットのお引替方法を
明記いたします。
*引換有効期限 3月4日(水)

若い夫婦は妊娠をめぐり、成人した兄弟は入院中の母のある決意をめぐり、建前と本音をぶつけあう。いつか分かり合えたふたりが、お互いに理解を得ようと言葉を尽くす姿を静かに見つめる2つの目線。理解することの難しさとともに、理解しようとする姿の素晴らしさを描いた、iaku名作の再演です。

iaku『肅々と運針』



出演 佐々木ヤス子、中山義紘、花戸祐介、鈴鹿通儀、鄭 梨花、林 英世

2017年、新宿の小さなギャラリーで誕生した本作は、すぐに好評を得て、翌年には再演＆全国5ヶ所ツアーを実施。2022年にはPARCO PRODUCEとしてウォーリー木下氏の演出で上演された。同年、本作を原作に河出書房新社より小説「わがままな選択」も出版され、「肅々と運針」は、横山拓也としてもiakuとしても、転換点となった。初演から9年、演出家としてiakuの黎明期を支え、横山拓也代表作である『エダニク』初演を立ち上げた上田一軒氏の演出によって、新たな手つきで上演します。

『肅々と運針』
2017年6月
インディペンデントシアター 1st
撮影: 堀川高志



『肅々と運針』
2017年6月
インディペンデントシアター 1st
撮影: 堀川高志



作 横山拓也



演出 上田一軒

4月9日(木)～19日(日) 全14公演

チケット発売日 会員 2月5日(木) / 一般 2月6日(金)

	4/9 (木)	10 (金)	11 (土)	12 (日)	13 (月)	14 (火)	15 (水)	16 (木)	17 (金)	18 (土)	19 (日)
13:00		●[託]	●						●[◎]	●	
14:00					休演	●	●	●[◎]	●		
18:00		●[託]				●		●		●[◎]	
19:30	★	★									

★…早期観劇割引 ◎…視覚に障がいのある方への鑑賞サポート実施回*

[託]…託児サービス ◎…聴覚に障がいのある方への鑑賞サポート実施回

*鑑賞サポートのお申込・お問合せは、劇団iaku担当窓口

Tel: 080-9759-2383 / E-mail: contact@iaku.jp

全席指定

○ 託児あり

【会員】前売4,000円・当日4,500円

【一般】前売4,500円・当日5,000円

【学生】前売・当日とも2,000円(当日学生証持見)

【高校生以下】前売・当日とも1,000円(当日学生証持見)

★早期観劇割引は、会員・一般のみ500円引き

*「学生」および「高校生以下」は、いずれも公演日時点

*未就学児は入場できません。

iaku

『肅々と運針』
2017年6月
インディペンデントシアター 1st
撮影: 堀川高志



『肅々と運針』
2017年6月
インディペンデントシアター 1st
撮影: 堀川高志

『肅々と運針』
2017年6月
インディペンデントシアター 1st
撮影: 堀川高志

今回の公演に寄せて、横山拓也さんからのメッセージ

長く演劇をやってきた中で「アレが書けて良かったなあ」と、しみじみ思う作品が2つあって、ひとつは『エダニク』(2009)、もうひとつが『肅々と運針』(2017)です。前者は「まだ演劇を続けてもいいよ」と救ってくれた作品で、後者は「演劇はもっと自由なんだよ」と視野を広げてくれた作品です。iakuが主に大阪で製作していた2016年まで、演出をお願いしていた上田一軒という演出家がいます。『エダニク』は一軒さんが、『肅々と運針』は横山がそれぞれ初演の演出を担当しました。演出の師と仰ぐ一軒さんに『肅々と運針』を委ねる機会を得たことを、僕が一番楽しみにしています。

【劇団プロフィール】

劇作家・横山拓也による大阪発の演劇ユニット。緻密な会話が螺旋階段を上がるようじっくりと層を重ね、いつの間にか登場人物たちの葛藤に立ち会っているような感覚に陥る対話中心の劇を発表している。間口の広いエンタテインメントを意識しながら、大人の鑑賞に耐え得る作品づくり、繰り返しの上演が望まれる作品づくりを心掛け活動中。2024年に上演した「流れんな」の作・演出とPARCO PRODUCE「ワタシタチはモノガタリ」の作で、横山拓也が第59回紀伊國屋演劇賞(個人賞)受賞。

代表作:「エダニク」(第15回日本劇作家協会新人戯曲賞)、「人の気も知らないで」(第1回せんだい短編戯曲賞大賞)、「逢いにいくの、雨だけど」(第26回OMS戯曲賞佳作)、「あつい胸さわぎ」(2023年1月まつむらしんご監督によって映画化)、「モモンバのくり翼」(第27回鶴屋南北戯曲賞)

HP: <https://www.iaku.jp/> X(旧Twitter): @iaku_info

心を包む、四熟の語り
深い味わい、柳家権太樓

やなぎや ごんたろう

柳家権太樓 独演会

大爆笑の連続の滑稽噺から、ふと涙があふれる人情噺まで、観客を大きく包み込む語りで聴かせる、柳家権太樓師匠。円熟の語り、権太樓落語を、たっぷりとご堪能ください。

3月15日(日) 14:00開演

チケット発売日 会員1月31日(土) / 一般2月5日(木)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員2,700円 / 一般3,000円 / 高校生以下1,000円

出演 柳家権太樓 (ほか)



暖かな春の、陽気ひのごとく
心やわらぐ、市馬の落語

りゅうてい いちは

柳亭市馬 独演会

通を喰らせつつも、落語は初めてという方にもお勧めしたい、うららかな春の陽気のごとく、柔らかな語り口。

市馬師匠の落語で、

心晴れやかなひとときを、お過ごしください。

4月5日(日) 14:00開演

チケット発売日 会員2月7日(土) / 一般2月12日(木)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員2,700円 / 一般3,000円 / 高校生以下1,000円

出演 柳亭市馬、春風亭かけ橋 (ほか)



撮影:武藤奈緒美

春風亭かけ橋



「チケット不正転売禁止法」について

当財団主催公演のチケット(特定興行入場券)は、主催者の同意なく、有償で譲渡することは禁止します。



聽けば聴くほど、癖になる!
無敵のちとぼけ、瀧川鯉昇!

たきがわ りしゅう

瀧川鯉昇 独演会

ほかの落語家では絶対に味わえない“とぼけた”語り口から、まさに“ぼそっ”としたたり落ちるがごとき“無敵のおとぼけ”。一度聴いたら、もう癖にならざるにはいられない!

瀧川鯉昇師匠の落語で大笑いして、笑顔満開と参りましょう!

3月20日(金・祝) 14:00開演

チケット発売日 会員1月31日(土) / 一般2月5日(木)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員2,700円 / 一般3,000円 / 高校生以下1,000円

ごあいさつ 瀧川鯉昇

流れる水は腐らない。この間、生まれて初めて高座で浪曲を喰ってきました。8ヵ月間の稽古と言っても合計6時間、心配で心配で瘦せる思いの日々と思ったら、体重増3kgでした。初めての事に挑戦、神経も血流も増え若返りました。「流れる水は腐らない」とは師柳昇の名言です。腐らない身体になりました。

死後、火葬までの数日間、ドライアイスは要りません。薬いらずでファイトの鯉昇です。



瀧川鯉昇

江戸家まねき猫

予告

次号『MARCL+ 188』
(3月発行予定)
にて発売予定の
主な落語公演

●春風亭一之輔 独演会

5月17日(日) 14:00

三鷹市公会堂 光のホール

●桃月庵白酒 三遊亭兼好 二人会

6月13日(土) 14:00/18:00

三鷹市芸術文化センター 星のホール

●柳家さん喬 独演会

6月14日(日) 14:00

三鷹市芸術文化センター 星のホール

●古今亭菊之丞 古今亭文菊 二人会

7月4日(土) 14:00

三鷹市芸術文化センター 星のホール

●桂宮治 独演会

7月5日(日) 14:00

三鷹市芸術文化センター 星のホール

CINEMA SPECIAL

生きがいとともに、人生は続く。

～歳を重ね、それぞれに輝く、映画特集～

年月を経た先に訪れた、新たな輝き。あの頃と変わらぬまま心に灯り続ける、永遠の情熱。

人はいつだって、そして何度も、スタートラインに立てる。

年齢に捉われることなく、それぞれの人生の、それぞれの生きがいとともに、

輝きながら生きている人たちが主人公の、映画を集めました。

誰しもに訪れる人生の後半戦に、力が湧いてくる時間を、劇場でお過ごしください。

全席指定 各部 会員 450円/一般 500円/学生 400円 (当日学生証持見)  **託児あり** *未就学児は入場できません。

協力: 合同会社東風、東海テレビ放送、株式会社LDH pictures、ニューセレクト株式会社、

アットエンターテインメント株式会社、株式会社クロックワークス、日活株式会社

3月21日(土) 午前の部 11:00-12:51 / 午後の部 14:00-15:51 [完全入替制]

チケット発売日 会員 1月22日(木) / 一般 1月23日(金)

長野の自然の美しさと、旬の食材の瑞々しさが、人間らしく生きることの意味を、問いかけていく。

『土を喰らう十二ヶ月』 The Zen Diary

(2022年 / 日本 / 111分 / ヨーロッパビスタ / DCP / 日活)

監督・脚本: 中江裕司 出演: 沢田研二、松たか子、奈良岡朋子

原案: 水上勉『土を喰う日々—わが精進十二ヶ月—』(新潮文庫刊)

『土を喰ふ日々 わが精進十二ヶ月』(文化出版局刊)

長野の山荘で一人暮らしをする作家のツムは、自然と共生しながら執筆の日々を送っている。四季折々の食材で、担当編集者であり恋人の真知子と共に食事を楽しむ時間が二人の特別なひとときであった。そんな穏やかな日々を送るツムだが、十三年前に亡くなった妻の遺骨を墓に納めることができずおり、真知子との行く末も、思案しあぐねていた。けれど彼は、やがて静かに、ある決断をするのだった…。

作家・水上勉のエッセイをもとにした、食を通して描かれた人生ドラマであり、一年を通して映し出される長野の自然の美しさと、旬の食材の瑞々しさが、人間らしく生きることの意味を、問いかけていく。



©2022「土を喰らう十二ヶ月」製作委員会

1月24日(土) 午前の部 11:00-12:31 / 午後の部 14:00-15:31 [完全入替制]

自分史上、最高の今を生きる、平均年齢72歳のチアーディング・チームの奇跡!
『チア・アップ!』 Poms

(2019年 / アメリカ / 91分 / アメリカンビスタ / DCP / クロックワークス=アルバトロス・フィルム)

監督: ザラ・ヘイズ 脚本: シェーン・アトキンソン

出演: ダイアン・キートン、ジャッキー・ウィーヴァー、アリーシャ・ボー

チケット
発売中



©2019 POMS PICTURES LLC All Rights Reserved

TRES



小沼ようすけ
(ジャズ・ギター)

大萩康司
(クラシック・ギター)

沖 仁
(フラメンコ・ギター)

Photo by Yukitaka Ameriya

6月21日(日) 14:00開演  **曲目** 当日発表

チケット発売日 会員 1月28日(水) / 一般 2月4日(水)  **託児あり** *未就学児は入場できません。

全席指定 会員 S席 4,050円 / A席 3,150円 / 一般 S席 4,500円 / A席 3,500円

U-23 (23歳以下 / A席限定) 2,500円

*U-23の中学生以上の方は、入場の際に身分証明書のご提示をお願いいたします。

ジャンルを越えて響き合う、唯一無二のギタートリオ“TRES(トレス)”

フラメンコ、クラシック、ジャズ——それぞれのジャンルを代表する名手3人が結集したギタートリオ「TRES」。沖仁(フラメンコ・ギター)、大萩康司(クラシック・ギター)、小沼ようすけ(ジャズ・ギター)。日本を代表する卓越した技術と個性を誇る彼らが織りなす音楽は、情熱と格調、即興性が絶妙なバランスで響き合い、ジャンルの壁を超えた美しい調和を生み出します。

ステージではソロ、デュオ、トリオを自在に行き来しながら、緻密で立体的なプログラムを構築。沖仁はフラメンコの原点にあるリズムと力強さを、大萩康司はクラシックならではの繊細な技巧と透明感を、小沼ようすけはしなやかな即興と深い歌心を、それぞれのスタイルで表現します。これまでの公演では、人気のオリジナル楽曲や、ロドリゴの『アランフェス協奏曲』第2楽

章「アダージョ・ポル・ブレリア」、ピアソラの「リベルタンゴ」など名曲の濃密なアンサンブルから成るセットリストを披露し、多くの聴衆を魅了してきました。

TRESの音楽は、異なる個性が美しく響き合いながら、まるで異素材が一つの構造体となって組み上がるかのような自然な調和を見せます。即興の自由と緻密な構成が織りなすアンサンブルは、心地よいグルーヴをたたえた洗練の美を感じさせ、聴く人の感性に深い呼吸をもたらします。

ジャンルを越えて音楽を楽しみたい方にも、上質なギターの音色をたっぷり味わいたい方にも、TRESの公演は極上の時間を約束します。聴くたびに新たな発見があり、心に染み入り響きあう個性の“響”宴を、ぜひその一瞬を体感してください。

イザベル・ファウスト & アレクサンドル・メルニコフ デュオ・リサイタル

深まる絆、響きの軌跡

—— ファウストとメルニコフ、風のホールで紡ぐ音楽



繊細かつ深い表現力で知られるヴァイオリニスト、イザベル・ファウストとピアニストのアレクサンドル・メルニコフ。世界各地のコンサートホールや録音プロジェクトで共演を重ね、長年にわたり音楽的な信頼と絆を育んできました。二人は三鷹市芸術文化センターとも縁が深く、それぞれ異なる時期に当館の舞台に登場しています。

メルニコフさんの初登場は2005年、オール・ショパン・プログラムによるリサイタルでした。この公演は、ショパン没後150年の1999年からしばらく行っていた一般公募のリレー演奏会「ショパンを弾こう」と同日に開催され、リサイタルのピアニストがリレー演奏会のアンカーとなる20人を選ぶ仕組みになっていました。当時まだ30代前半のメルニコフさんは、出演者を選ぶ役目を控えめに遠慮されました。当夜披露されたのは、ショパンの《24の前奏曲》と《バラード》全曲で、いずれも聴衆の心に深く刻まれる演奏となりました。

ファウストさんの初登場は2017年3月4日、昼下がりから夜にかけて長い休憩を挟みながら行われた公演で、バッハの無伴奏ヴァイオリン作品全6曲を演奏しました。高度な技術と集中を要する内容でしたが、ファウストさんは一つひとつの作品の細部まで目を配り、旋律や和声の豊かさを丁寧に浮かび上がらせ、音楽の奥行きと透明感を聴衆に伝える演奏を披露しました。その演奏は聴く者をバッハの世界に引き込み、静ひつで深い感動を与えました。

2014年5月、筆者はフライブルク・バロック・オーケストラによるシーマン・プロジェクトの演奏現場を見学する機会に恵まれました。このプロジェクトにはファウストさん、メルニコフさん、ジャン=ギアン・ケラスさんがソリストとして参加しており、ベルリンのテルデックス・スタジオでの録音セッションでは演奏の場を間近で体感できました。さらに数日後、ベルリン・フィルハーモニーでの演奏会にも立ち会い、三人の世界的ソリストが織りなす音楽の空気感に触れたことは、その後の風のホールのプログラム作りにも少なからぬ影響を与えていました。

2021年には、新型コロナウイルスによる入国限の影響で、当初予定していたトリオ公演が急遽デュオ・リサイタルに変更され、ファウストさんとメルニコフさんの共演として開催されました。急な変更にもかかわらず、二人は深い信頼関係に裏打ちされた音楽を響かせ、会場に温かな一体感を生み出しました。2023年には、ファウストさんがクリスティン・フォン・デア・ゴルツさん、クリスティアン・ベザイデンホウトさんと共に登場し、古楽の息吹と繊細な音楽性が響き合う演奏を披露しました。

そして2026年2月、再びファウストさんとメルニコフさんが「風のホール」に集います。長年の共演と探求の積み重ねが生む音楽は、これまでの歩みを新たな一音へつなぎ、新しい感動を届けてくれるでしょう。二人の歩みと深まる響きの軌跡を、ぜひ皆さんとともに体感したいと思います。

チケット好評発売中
イザベル・ファウスト & アレクサンドル・メルニコフ デュオ・リサイタル

2月1日(日) 14:00開演

全席指定

託児あり

*未就学児は入場できません。 詳細は財団HPをご覧ください▲



トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア 第92回定期演奏会の聴きどころ

3月7日(土)に開催される第92回定期演奏会の作品をご紹介します!



♪モーツアルト: 交響曲第33番 変ロ長調 K.319

第1曲目は、ミタカ・フィル設立30周年を記念して、モーツアルトの30番台の交響曲の中からまだ披露したことのない第33番が選ばれました。1779年、モーツアルト23歳の時の作品です。この2年前、母と共にザルツブルクを離れて新たな環境を求めるが、パリで母親を亡くし、再びザルツブルクに戻って来るので、第33番では素朴でながら小気味よい作品です。当初は第3楽章のメヌエットはありませんでしたが、後に追加されました。最終楽章での目まぐるしく変化する旋律に注目です!



♪モーツアルト: 2台のピアノのための協奏曲(第7番)へ長調 K.242

当初は3台のピアノのための協奏曲として、ザルツブルクの貴族エルンスト・フォン・ロドロン伯爵夫人と2人の娘のために作曲されました。その後、モーツアルトはピアノ2台版に編曲し、自身の姉ナンネルや弟子とも演奏しています。

今回は、ソリストにピアニストの塩谷 哲が登場します! 互いに三鷹市立第三中学校出身で、三鷹では2015年にトークイベントを開催し当時の思い出を話してくださいました。10年の時を経てついに共演が実現します。



♪シューベルト: 交響曲第5番 変ロ長調 D485

「ザ・グレート」、「未完成」に続き、第5番の交響曲を演奏します。前2作品と比較するとクラリネットやトランペット、ティンパニは編成にありませんが、上品かつダイナミックな旋律が登場し、編成の小ささを感じさせません。ミタカ・フィルならではの精緻なアンサンブルを存分に楽しむことができるでしょう。

30周年にふさわしい作品が楽しめるプログラム。ぜひとも風のホールで喜びあふれる音楽を楽しみましょう!

三鷹市芸術文化センター開館 / トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア設立30周年記念演奏会

(公財)三鷹市スポーツと文化財団設立30周年記念事業

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア 第92回定期演奏会



沼尻竜典
(音楽監督・指揮・ピアノ)
©Ayané Shindo

塩谷 哲
(ピアノ)

三鷹ゆかりの音楽家との共演がついに実現…!

モーツアルトピアノ協奏曲全曲シリーズ第24弾!

3月7日(土) 15:00開演 チケット好評発売中

*14:30から、みたかジュニア・オーケストラによるブレ・コンサートがあります。

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員S席 4,500円・A席 3,600円

一般S席 5,000円・A席 4,000円/U-23(23歳以下) 2,500円

三鷹市内在住・在学の小学生～高校生 1,000円(電話予約のみ)

♪曲目 モーツアルト: 交響曲第33番 変ロ長調 K.319

モーツアルト: 2台のピアノのための協奏曲(第7番)へ長調 K.242

シューベルト: 交響曲第5番 変ロ長調 D485

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア(管弦楽)

©YUSUKE TAKAMURA

リハーサル見学会 3月5日(木) 14:00～15:00

申込受付中 申込方法 電話 0422-47-5122(要予約)

【参加費】本公演のチケット持参の方は無料

見学会のみご希望の方は500円(当日支払い)



公演レポート

みたかジュニア・オーケストラ 第10回オータム・コンサート



MJO指揮者に就任された御法川雄矢先生との初めてのコンサートが、2025年10月26日に風のホールで無事に終了しました！団員有志によるアンサンブル5作品のほか、弦楽合奏、管打楽器による合奏、最後はベートーヴェンの交響曲第5番「運命」を演奏しました。今回はコンサートマスターと有志アンサンブルで活躍した団員に公演の振り返りと今後についてレポートしてもらいました！



稻田 明恵

(コンサートマスター / 高校3年生)



御法川先生との初めてのコンサートを振り返って。

御法川先生は、練習で息詰まつた場面でもみんなを鼓舞して下さり、団員たちも最後まで先生についていくことができたと思います。本番直前まで焦りもありましたが、団員全員の想いがひとつになって、結果的に最高の演奏をお客様に届けることができたと感じています。

コンサートマスターとして初めての演奏会でした。

オーケストラ全体を引っ張って行かなければいけないという緊張感がありながらも、楽しく演奏することができました。初めてのコンサートマスターが「運命」という大曲で苦戦した部分もありましたが、みんながついてきてくれている感覚があり、とても心強かったです。貴重な体験をさせて頂き、光栄に思います。

第26回演奏会に向けての抱負を聞かせてください。

ベートーヴェンの「交響曲第1番」は速い部分の連続で、合奏が難しい面も多々ありますが、団員の想いをひとつにして着々と準備を進めています。また、今回は私の恩師である石亀協子先生とブルッフの「ヴァイオリン協奏曲第1番」を共演させて頂きます。本番では、オーケストラとどのような音色が風のホールに響き渡るのか楽しみです。お客様にオータム・コンサートよりもレベルアップしたMJOをお届けできるように団員一同精進していきたいと思います。



藤川 力 (ヴァイオリン・トランペット / 中学3年生)

藤川さんが編曲した「映画名曲メドレー」は大好評でしたね！

今回の編曲は、メドレーであったため、それぞれの曲ごとにテンポや調が異なり、メンバー全員で曲のイメージを考え、曲のつながりを工夫しました。各メンバーが自身のパートに励みつつ、お互いの演奏も聴き、全員で良い演奏を作り上げることができました。また、今までのMJOのアンサンブルでトランペットを含む楽曲は比較的珍しい構成だったのではないかと思います。私はヴァイオリンも弾きますが、弦楽器については十分なメンバー数が揃っていますので、今回の編成が(特に男子)管楽器奏者のプロモーションに繋がればいいなと思います。

管打楽器による演奏「カルメン」は、長い時間かけて準備しました。

そしてパンダ*もはじめて経験しましたね。

カルメンはオペラ曲であるため、物語に合わせ多種多様な楽曲がありました。第4曲目冒頭で舞台袖から演奏したソロ(パンダ)は、直前に突然舞台を離れたため、観客の皆さん是一瞬「?」と感じられたかもしれません。しかし、遠くから音色が響いてくるという演出として非常に効果的であったとのご感想をいただきました。わずかな工夫によっても、観客の注意や興味を引きつけることができるのだと実感しました。絶対に間違えずに吹きたいという思いから大変緊張しましたが、貴重な経験となりました。

*演奏効果を高めるため、ステージ裏や客席などで演奏する奏者・アンサンブルのこと

第26回演奏会に向けての抱負を聞かせてください。

これまでの練習の成果をしっかりと発揮し、新たなチャレンジを見つけていければと思っています。そしてお客様に楽しんでいただける演奏を届けられるよう頑張ります。御法川先生のレッスンもとても楽しみにしています。



有志アンサンブル

*右から2番目が藤川さん

当日来場のお客様から「元気をもらった」、「これからも応援しています！」など多くの温かい言葉をいただきました。現在、第26回演奏会に向けて準備を進めています。団員から構成された選曲委員によるたくさんのアイディアから選ばれた3作品は、どれもクラシックにおける重要かつ大変聴きごたえのある作品です！ご来場お待ちしております。



みたかジュニア・オーケストラ (MJO) 団員募集中！

音楽が大好きな仲間たちと一緒にオーケストラを楽しみましょう♪練習の見学も承っていますので、お気軽に問合せください！

*詳細は、みたかジュニア・オーケストラのHPをご覧ください。



みたかジュニア・オーケストラ 第26回演奏会

3月29日(日) 14:00開演 託児あり 4歳~入場可 *3歳以下の子供の入場はご遠慮ください。

全席指定 会員800円/一般1,000円/小学生~高校生800円
未就学児(4歳以上)無料/三鷹市内在住・在学の小学生~高校生500円

曲目 メンデルスゾーン:序曲『フィンガルの洞窟』
ブルッフ:ヴァイオリン協奏曲第1番ト短調 op.26
(ヴァイオリン独奏:石亀協子)
ベートーヴェン:交響曲第1番ハ長調 op.21

出演 御法川雄矢(指揮)、石亀協子(ヴァイオリン)、
みたかジュニア・オーケストラ(管弦楽)

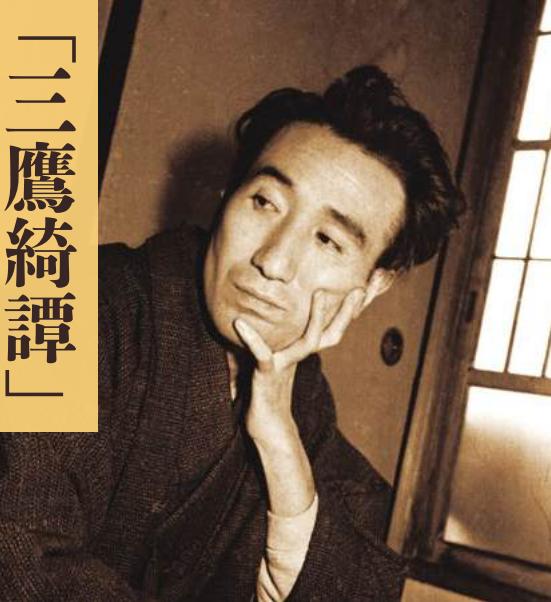
助成:公益財団法人JKA



この演奏会は、競輪の補助を受けて開催します。<https://jka-cycle.jp>



最後の人——師・太宰治



太宰治 撮影:田村茂

小山清 三鷹市「石井立文庫」

企画展示

2月14日(土)～5月17日(日)

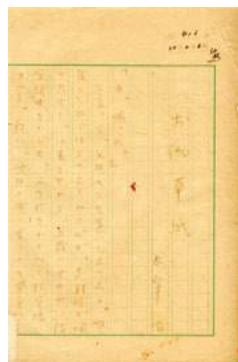
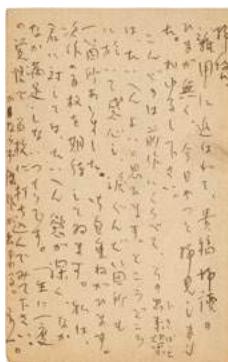
観覧時間:10:00-18:00 観覧無料

休館日:月曜日(2/23, 5/4は開館)、2/24(火)、2/25(水)、3/10(火)、4/2(木)、4/9(木)、5/7(木)、5/8(金)

*施設メンテナンスなどによる臨時休館あり。詳細はHPをご覧ください。

監修:田中良彦(日本近代文学研究者)、評伝 小山清著、平成20年朝文社

協力:青森県近代文学館

太宰治「お伽草紙」原稿
昭和20年 / 青森県近代文学館蔵小山清宛
昭和16年6月30日 / 青森県近代文学館蔵太宰治展示室
三鷹の此の小さい家

太宰治の自宅(三鷹町下連雀113)には、日々、弟子たちが訪問し、書斎兼応接間として使用していた六畳間では、文芸や美術についての談義が交わされていたといいます。弟子の多くは学生でしたが、小山清や田中英光のように勤めながら師事し、文学を志す若者もいました。特に、小山清は太宰治の創作活動において極めて重要な役割を果たした弟子で、小山清が師と仰いだのは、太宰治ただ一人でした。

本展では、太宰治と小山清の歩みと、師の文学を後世に残すために注力した小山の活動、そして、太宰治から小山清へ、小山清から弟子たちへと脈々と受け継がれる系譜について紹介します。

みたか太宰治作品俱楽部

指定の太宰作品を事前に読んだ参加者が集まって作品の感想を自由に述べ合い、太宰文学の新たな魅力を発掘する読書会を開催します。太宰が弟子と書斎で交わした文芸談義を疑似体験し、その気分を味わうことのできる、三鷹ならではの企画です。

2月11日(水・祝) 15:00-16:30 【参加費】無料 【定員】6人程度 *申込多数の場合は抽選

会場 太宰治展示室 三鷹の此の小さい家(三鷹市美術ギャラリー内)

Tel: 0422-79-0033 三鷹市下連雀3-35-1 *JR三鷹駅(南口)前CORAL5階



指定作品 「雀」*参加者の皆さまには、後日、テキストを送付いたします。

講師 平浩一(国士館大学教授)

「昭和初年代の文学状況の研究」で第40回窟田空穂賞受賞(2008年)。

著書に『文芸復興』の系譜学—志賀直哉から太宰治へ』、『太宰治と戦争』(共著)などがある。太宰治を中心に日本近代文学の研究をすすめ、「小説に何らかの「謎」を見つけ、いろいろな方法で「謎解き」をし」、「その過程を通じて、同じ小説でも様々な読み方が可能になり、より楽しめる」(国士館大学HPコラムより)指導法によって、文学作品を自力で読み解いていく力を発芽させながら近代文学への親しみを深めることに主眼を置いている。

申込方法 往復はがきで下記申込先「みたか太宰治作品俱楽部係」宛てにお送りください。

往信はがきに、①参加者氏名、②住所・電話番号、③応募の動機を、返信はがきに宛先をご記入ください。

申込締切 1月30日(金)必着 *申込は、お1人様1通のみ

申込先 太宰治文学サロン 〒181-0013 三鷹市下連雀3-16-14 グランジャルダン三鷹1階

太宰治作品朗読会

各回 18:00開演(18:50終演予定) 【定員】各回25人 参加費無料

第190回 2月20日(金)

出演 杉村理加(俳優)

朗読作品 「裸川」(『新釈諸国譜』)ほか

戦中、太宰の著作本で一番版を重ねたという『新釈諸国譜』。太宰独自の視点で書かれた翻案小説を、杉村理加さんの語りでお楽しみください。



提供:テアトルエコー

第191回 3月20日(金・祝)

出演 田中泰子(朗読家)

朗読作品 「斜陽」(六章～抜粹)

戦後初のベストセラーとなった三鷹時代の代表作『斜陽』。主人公かず子が、母を失った悲しみを断ち切り「恋」に生きることを決意した六章以降を、田中泰子さんが朗読します。



申込締切 第190回 2月2日(月)必着 / 第191回 3月2日(月)必着 *申込は各回につき、お1人様1通のみ *申込多数の場合は抽選

申込方法 往復はがきで下記申込先「太宰治朗読会係」宛てにお送りください。往信はがきに、①ご希望の回、②参加者氏名(2人まで)、③代表者の住所・電話番号を、返信はがきに宛先をご記入ください。

会場申込

太宰治文学サロン

〒181-0013 三鷹市下連雀3-16-14 グランジャルダン三鷹1階 Tel: 0422-26-9150 入館無料

開館時間:10:00-17:30 休館日:月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)



企画展示

旭日中綬章受章・ 芥川賞受賞60年記念 津村節子の歩む道 ～夫・吉村昭とともに～

1月15日(木)～7月20日(月・祝)

会場 三鷹市吉村昭書斎書斎棟 展示室

Tel: 0422-26-7500 三鷹市井の頭3-3-17

開館時間: 10:00-17:30

休館日: 月曜日 (2/23, 5/4は開館)、

2/24(火)、2/25(水)、5/7(木)、5/8(金)

*書斎棟での展示となるため、入館料(100円)が必要です。

東伏見に住む頃
撮影: 林忠彦

令和7年(2025)は、吉村昭の妻で作家の津村節子が「玩具」で芥川賞を受賞してから60年、同年11月3日には、旭日中綬章を受章するという特別な年になりました。これを記念して、津村の歩んだ道のりを紹介する企画展示を開催します。

昭和3年(1928)、福井県に生まれた津村は10歳で上京し、その後学習院大学短期大学部に入学します。執筆への強い意欲を抱いて入った学習院大学文芸部で吉村と出会い、結婚し、互いに作品を発表し続けます。郷里・福井を舞台とした作品のほか、数々の小説やエッセイを創作し、吉村の没後は夫との人生について執筆しています。

本展では、津村の「玩具」や「紅梅」の直筆原稿のほか、座右の銘を揮毫した色紙、吉村からの書簡等を公開します。



2025年11月12日 / 提供: 吉村家

●三鷹市吉村昭書斎 〒181-0001 三鷹市井の頭3-3-17 Tel: 0422-26-7500

開館時間: 10:00-17:30 休館日: 月曜日 (月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日と翌々日が休館)

入館料: 交流棟無料・書斎棟100円 *中学生以下、障害者手帳持参の方とその介助者、校外学習の高校生以下と引率教諭は無料

*「東京・ミュージアムぐるっとバス」利用者は無料 *年間パスポート300円 (購入日から1年間有効。受付にて販売)

三鷹ネットワーク大学共催

三鷹市吉村昭書斎 対談イベント

3月15日(日) 14:00-16:00 (13:30受付開始)

会場 三鷹ネットワーク大学 三鷹市下連雀3-24-3 三鷹駅前協同ビル3階

定員: 50人 *申込多数の場合は抽選 参加費: 無料

吉村昭・津村節子の長男・吉村司氏と、公私ともに吉村家と交流を深めてきた菊池壮一氏が、吉村昭と津村節子の人となりや作家活動についてさまざまな思いを語ります。



演題 吉村 司 × 菊池壮一 2人が語る吉村昭と津村節子

吉村 司



吉村昭・津村節子長男。ソニー株式会社にて商品企画、マーケティングや本社プロジェクトなどを歴任し、1994年よりソニーコンピュータサイエンス研究所等を経て2020年11月退任。在任中は360度映像・バーチャルリアリティの事業化マネジメントや1人乗りパーソナルモビリティーの企画推進などを行い、新技術と新ビジネスの間を埋めるプロデューサーとして活動。父・吉村昭の没後、三鷹市のはか、吉村の出身地・荒川区や津村の出身地・福井県等で講演を行い、吉村昭と文学の魅力を広めている。

菊池壮一



出版アドバイザー、活字文化研究所事務局長。元・日比谷図書文化館図書部門長。元(株)リブロ取締役営業本部長・池袋本店長。1977年、西武百貨店書籍部(後のリブロ)に入社。棚作り、イベント構築、店舗開発等に携わり、その間、店舗でのサイン会やリブロ・エキュート日暮里店での吉村コーナー設置等を通して吉村・津村との交流が深まる。長年の書店や図書館の現場経験を活かし、さまざまなコンサルティングや講演を続けている。

申込締切 2月17日(火) *往復はがきは必着

申込方法 往復はがきまたは申込フォームのいずれかからお申し込みください。

往復はがきは、下記申込先「対談イベント係」宛てにお送りください。

往復はがきに、①参加希望人数(2人まで)、②代表者の住所・電話番号を、返信はがきに宛先をご記入ください。*申込は、いずれかの申込方法でお1人様1回限り



申込・問合せ 三鷹市吉村昭書斎 〒181-0001 三鷹市井の頭3-3-17 Tel: 0422-26-7500



東大寺修二会 椿の造花

2月1日(日)まで開催中

会場 三鷹市美術ギャラリー Tel:0422-79-0033
三鷹市下連雀3-35-1 *JR三鷹駅(南口)前CORAL5階

開館時間:10:00-20:00(入館は19:30まで)

休館日:月曜日(1/12は開館)、1月13日(火)

観覧料:会員640円/一般800円

65歳以上・学生(大・高)500円/中学生以下無料

*障害者手帳等をお持ちの方と付添の方1名は無料



『源氏物語』「若菜上」紅梅の桂と桜の細長

特別協力:染司よしおか 企画協力:青幻舎プロモーション



『源氏物語』「夕顔」夕顔の裏再現

日本の色 染司よしおか 吉岡更紗の仕事

みたか井心亭



純和風数奇屋造りの穏やかな雰囲気のお部屋で、日本の伝統文化を季節とともに楽しむ講座のご紹介です。

夜のお茶を楽しむ会

静かな夜の井心亭で、一緒にお茶を楽しみましょう。

第2回 3月4日(水) 18:30-20:00

*講師が点てるお茶を楽しむ会です。お茶を点てる体験はありません。

【定員】12人 【対象】中学生以上(茶道経験の有無は問いません。)

【参加費】1,200円/1人 【持ち物】白足袋か白い靴下

講師 三鷹市茶道連盟

申込フォーム▶



申込締切 2月8日(日) *往復はがきは消印有効 *申込多数の場合は抽選

申込方法 往復はがきまたは申込フォームからお申し込みください。

往復はがきは、下記申込先「夜のお茶を楽しむ会 第2回係」宛てにお送りください。

往信はがきに、①希望講座名:「夜のお茶を楽しむ会」、②参加希望人数(2人まで)、③参加者全員の氏名・年齢、④代表者の住所、⑤代表者の電話番号を、返信はがきに宛先をご記入ください。

*申込締切後、1週間程度で返信はがきもしくはメールにて抽選結果をご連絡します。*申込は、いずれかの申込方法でお1人様1回限り

申込・問合せ

みたか井心亭

Tel:0422-46-3922
〒181-0013 三鷹市下連雀2-10-48
*JR三鷹駅南口から徒歩15分



トレ室はじめてサポート ～健康・体力相談事業～

SUBARU総合スポーツセンター



SUBARU総合スポーツセンター トレーニング室専属の健康運動指導士等の資格を有するスポーツトレーナーが、利用者様の悩みに合わせて、パーソナルトレーナーのように健康づくりをサポートします! 運動習慣が無い方、医者から運動をすすめられたけれど何から始めればいいかわからない方にお勧めです。もちろん継続的にご相談いただくことも可能です。お気軽にご相談ください!

【参加費】1,000円(税込)/1回(1時間)

【対象】高校生以上の三鷹市在住、在勤、在学で、健康づくりに参加したい方

【持ち物】運動シューズ(室内用)、動きやすい服装、飲み物、タオル、本人確認書類

申込方法 SUBARU総合スポーツセンター地下1階運動事務室窓口または電話(0422-45-1113) *要予約

申込・問合せ

●SUBARU総合スポーツセンター [HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/sports/>

〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ内 Tel:0422-45-1113

開館時間:9:00-22:00 休館日:毎月第4月曜日(第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)



親子で土俵体験教室

親子と一緒に土俵にあがってみませんか？
土俵の上で体を動かしたり、ストレッチを行います。
はだしで土と砂の感触を味わいながら、
楽しく体を動かしましょう。

協力 三鷹市相撲連盟

2月14日(土) 14:00-15:00 会場 SUBARU総合スポーツセンター 多目的体育室

【対象】三鷹市在住・在学の支援が必要な4歳児から小学3年生までとその保護者(2人1組)

【定員】10組(20人) *申込多数の場合は抽選 【参加費】1組 500円

【持ち物】動きやすい服装、ふた付きの飲み物、タオル

申込方法 講座申込システム **申込締切** 2月3日(火)

親子でスポーツを楽しみ、
コミュニケーションの場を増やしませんか。
初めてボールに触れる、
運動が苦手なお子さんも楽しく参加できます。
指導は日本無線バスケットボール部が
担当します！



小学1・2年生とその保護者対象

親子バスケットボール教室

3月15日(日) 1班 9:15-10:45 (9:00受付開始) / **2班 11:00-12:30** (10:45受付開始)

会場 SUBARU総合スポーツセンター サブアリーナ **協力** 日本無線バスケットボール部

【対象】小学1・2年生とその保護者(2人1組)

*お子さまだけでの参加はできません。必ず保護者の方もご参加ください。

【定員】各班15組(30人) *申込多数の場合は抽選 【参加費】1組 500円 (当日、券売機にてチケットをご購入ください。)

【持ち物】動きやすい服装、室内用の運動シューズ、ふた付きの飲み物、タオル

申込方法 講座申込システム *1班・2班いずれかで、ご希望の班にお申し込みください。

申込期間 1月28日(水)~2月25日(水)

● **SUBARU総合スポーツセンター** [HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/sports/>

〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ内 Tel: 0422-45-1113

開館時間: 9:00-22:00 休館日: 毎月第4月曜日(第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)

● **講座申込システム** <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>



まちの先生講座

世界にひとつのマイハーブティーをつくろう！

香り豊かなハーブティーをブレンドして、あなただけのお茶パックを作る講座です。リラックスした時間でもたらしてくれるハーブティー。でも実は、自分でブレンドすることで、もっと楽しく、もっと奥深い世界が広がります。この講座では、ハーブの種類や効能について学びながら、自分好みのブレンドを試していただきます。完成したお茶パックは、お土産としてお持ち帰りいただけます。

2月12日(木) 10:00-12:00 会場 生涯学習センター 学習室1 **講師** 引馬彩子(はねやすめ庵)

【定員】16人 *申込多数の場合は抽選、三鷹市民優先

【対象】ハーブに興味のある方 【受講料】500円 (材料費込み)

申込締切 1月23日(金) 必着 **申込方法** 講座申込システムまたは往復はがき 

「まちの先生」とは？

まちの先生とは、ご自身の経験や技術、知識を教える、役立てたいという個人の方または団体です。



Flower Workshop ミモザの春色リースづくり

ふわふわとした黄色い花は、見る人の心を明るく元気にしてくれます。

フレッシュなミモザをたっぷり使って春色のリースをつくります。

リースづくりが初めての方や、親子でのご参加も大歓迎です。

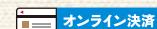
香りや手触りを楽しみながら、一足早く春の訪れを感じてみましょう♪

2月22日(日) 第1回 10:30-12:00 / 第2回 14:00-15:30

会場 生涯学習センター 創作室1・2 **講師** 林 みどり(花の店カモミール)

【定員】各回12人 *申込多数の場合は抽選、三鷹市民優先 【対象】小学生以上の方 *小学生は保護者の同伴必須

【受講料】高校生以上3,500円 / 中学生以下2,500円 (材料費込み)

申込締切 2月1日(日) **申込方法** 講座申込システム 

 **オンライン決済**

このマークがついている講座は、「講座申込システム」での申し込みに限り
クレジット決済(支払い方法)の選択が可能で、オンラインで決済することができます。

 **往復はがき申込**

返信用表面に住所、氏名、往信用裏面に、講座名、氏名(フリガナ)、年齢、郵便番号、
住所、電話番号、この講座を何で知ったかを記載 *詳細はHPをご覧ください。

● **三鷹市生涯学習センター** [HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/shogai/>

〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ 4階 Tel: 0422-49-2521

開館時間 9:00-22:00 休館日: 毎月第4月曜日(第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)

● **講座申込システム** <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>



おとのハンドメイド UVレジンアクセサリー講座

UVレジンでオリジナルのアクセサリーを作りませんか？

本物のお花やパールを入れて、ピアスまたはイヤリングを作ります。作り方など丁寧に解説しますので初めての方でも安心してご参加いただけます。また、レジン作りに必要な材料や道具などもご紹介しますので、ぜひご自宅でもチャレンジしてください。

*令和6年3月開催の講座と同じ内容です。



*画像はイメージです

2月23日(月・祝) 第1回 13:00-15:00 / 第2回 16:00-18:00

会場 生涯学習センター ホール **講師** 株式会社Mプランニング 麻布 Amy

【定員】 各回15人 *申込多数の場合は抽選、三鷹市民優先 **【対象】** 16歳以上の方

【受講料】 1,500円 (材料費込み) **【持ち物】** 細かい作業のためお使いの眼鏡をご持参ください。

申込締切 1月31日(土)必着 **申込方法** 講座申込システムまたは往復はがき **往復はがき申込**

*申込時にピアスまたはイヤリングどちらを作るか、金属アレルギーの有無をご記入ください。

包括的性教育って、なに？

ジェンダーやLGBTQという言葉が、多様性の尊重として人々に安心した暮らしを保障することになっているでしょうか。とくに学校で子どもたちは安心できているでしょうか。いま、国際的に「包括的性教育」が求められています。それは自分の心と体を大切にする教育です。日本における「性教育」のあり方を反省的に振り返り、自由に生きる人としての尊厳を「性」という観点から考えてみましょう。

3月1日(日) 包括的性教育とは何か

3月8日(日) 「性」の問題をどうとらえるか

【全2回】各回 13:30-15:30 **会場** 生涯学習センター 学習室1

講師 池田賢市 (中央大学文学部教育学専攻教授)、森 千秋 (神奈川県公立小中学校 元養護教諭)

【定員】 20人 *申込多数の場合は抽選、三鷹市民優先 **【対象】** 中学生以上の方

【受講料】 一般: 2,000円 / 学生: 無料 (各回申込不可) **【持ち物】** 筆記用具

申込締切 2月5日(木)必着 **申込方法** 講座申込システムまたは往復はがき **オンライン決済**



このマークがついている講座は、「講座申込システム」での申し込みに限り
クレジット決済(支払い方法)の選択が可能で、オンラインで決済することができます。



返信用表面に住所、氏名、往信用裏面に、講座名、氏名(フリガナ)、年齢、郵便番号、
住所、電話番号、この講座を何で知ったかを記載 *詳細はHPをご覧ください。



往復はがき申込

往復はがき申込

みたか学 宮沢賢治と旅する星の世界

宮沢賢治は、『銀河鉄道の夜』や『双子の星』など、数多くの作品に星や宇宙のモチーフを織り込み、自作の「星めぐりの歌」では、「さそり座」や「おおいぬ座のシリウス」といった実在の天体を、独自の感性で表現しています。賢治には、星がどのように見えていたのでしょうか。

『賢治と「星」を見る』の著者である渡部潤一氏をお招きし、宮沢賢治の作品に登場する星や天体をたどり、賢治の作品の世界に描かれた天文学や宇宙について、お話しいただきます。

賢治が見上げた星の旅へ、一緒に出かけましょう。

3月8日(日) 14:00-16:00 **会場** 生涯学習センター ホール

講師 渡部潤一 (国立天文台出席教授・天文情報センター長)

【定員】 40人 *申込多数の場合は抽選、三鷹市民優先

【対象】 16歳以上の方 **【受講料】** 500円



往復はがき申込

申込締切 2月7日(土)必着 **申込方法** 講座申込システムまたは往復はがき



「みたか学」とは？

何となく知っているけど、詳しくは知らない。みたかについてのあれこれを、この際きっちり学び、みたかについて考える、生涯学習センターの講座シリーズです。

なぜわたしたちにはルール(法律)が必要なのかを考えてみよう

私たちが安心して暮らすために欠かせない「ルール」や「法律」。

それは誰のためにあり、どんなときに役立つのでしょうか？

本講座では、学校や日常生活での身近なできごとを題材に、ルールや法律の役割をわかりやすく学びます。

自分の身を守ること、相手を思いやること、みんなで安心して暮らすこと――

そのために「法」がどのように関わっているのか、一緒に考えてみましょう。



3月22日(日) 10:00-12:00 **会場** 生涯学習センター ホール

講師 遠藤研一郎 (中央大学法学部部長)

【定員】 30人 *申込多数の場合は抽選、三鷹市民優先 **【対象】** 小学生以上の方

【受講料】 一般: 1,000円 / 学生: 無料

申込期間 1月20日(火)~2月23日(月・祝)必着

申込方法 講座申込システムまたは往復はがき **往復はがき申込**

● **三鷹市生涯学習センター** [HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/shogai/>

〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ 4階 Tel: 0422-49-2521

開館時間 9:00-22:00 休館日: 毎月第4月曜日(第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)

● **講座申込システム** <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>

講座申込



